

吳共濟病院 調剤内規
(保険薬局用)

2023年10月 第2版

吳共濟病院薬剤科

初版（平成 26 年 7 月 15 日作成）

第 2 版（令和 5 年 10 月作成）

以下に示す当院における調剤内規の内容は、あくまでも参考程度に記載しており、必ずしも同じ様に調剤をお願いするものではありません。但し、調剤方法で変更になる部分がありましたら、患者さんへの説明をお願いいたします。

【錠剤の分割】

- ① 1回の服用量が半錠の場合は、半錠にして分包する。
- ② 半錠以外の分割（0.25錠等）が必要な場合は粉碎調剤を行う。
- ③ 半錠は分割可能な薬剤のみ対応する。

半錠可能	半錠不可
<ul style="list-style-type: none"> ● 割線のある薬剤 ● 割線のない薬剤の内、製剤的に分割可能と判断した場合 	<ul style="list-style-type: none"> ● 抗がん剤 ● 吸湿性の高い薬剤、無包装状態で不安定な薬剤 ● 糖衣錠等分割が正確に行えない薬剤 ● 腸溶錠、徐放製剤等の加工された薬剤 ● 形状が不均一な薬剤 ● 半錠分の規格が院内採用されている薬剤

【一包化調剤】

原則、繰り返し分包（AB包装）とし、特別に希望がある場合のみ連続分包（AA包装）とする。

本人希望あるいは医師の判断により、医師の指示のもと一包化調剤を行う。

一包化指示があれば、自動的に食前、食間の薬も一包化されるが、患者さんの希望に添い、シート調剤する場合もある。

現在、一包化対象外としている薬剤は以下の通りである。

対象外の理由	該当薬剤
吸湿性、光等	アスパラカリウム、アミティーザ、アフィニトール、イクスタンジ、イリボーOD、エストラサイト、エルカルチンFF、カバサール、グラセプター、サイトテック、サーティカン、シクロスポリン、シナール、スプラタスト、セフジトレンピボキシル、セルセプト、セルニルトン、セレニカR、チガソン、ツベルミン、デノタスチュアブル、デュタステリド、トビエース、ナルフラフィンOD、ノイロトロピン（において）、ファスティック、フォスブロック、プラザキサ、ブレディニン、プログラフ、ミラペックスLA、ラジレス、リパクレオン、レグナイト、レパグリニド 等
自己調整する薬剤	マグミット

特殊な用法	アプレピタント、アレンドロン酸 35mg、ヴォトリエント、キックリン、キネダック、ボグリボース OD、ミノドロン酸 50mg、メトトレキサート等
特殊な包装形態	ジスロマック、ラベファイナック、ランサップ等
休薬期間がある薬剤	エスワンタイハウ配合 OD 錠、ロンサーフ等
管理上の問題	麻薬
屯用薬	カロナル、ニトロペン、偏頭痛薬等
メーカーデータ不明	ザーコリ、ノウリアスト等

【内用液剤】

ポリ容器用量透明：30mL、60mL、100mL、300mL を採用

原液調剤し、計量内服する場合は、多めに入れ適当な薬杯・シリンジ（スポイド）をつける。（2022年7月より、内用剤は原液で調剤し、基本的に希釈は行わないこととする。）

但し、麻アヘンチンキの場合は、すべて希釈する。

【外用剤】

容器用量

軟膏壺：10g(12mL)、20g(24mL)、30g(35mL)、50g(58mL)、
100g(125mL)

外用容器：遮光 30mL、60mL、100mL、500mL

*ローション同士を混合する処方の場合は、中蓋付きの外用容器を選択する。

点鼻容器：20mL

うがい薬を調製する場合、1瓶のみ希釈し、残りは使用時に水で薄めてもらう。残りは、患者さんが分かるように、メスアップする所にマジックで線を引いて説明書を添付する。

ハリゾンうがい液には、「使用前によく振ってください。使用期限：1週間（薄めない場合は、希釈後使用期限：1週間）」のラベルシールを貼付する。

軟膏容器に入れる処方、使用部位・使用順序の指示がある場合は、それぞれシールを貼付する。蓋のサイズが同じものが2個以上ある場合は、軟膏容器の底面にも貼

付する。同じRp.で軟膏容器が2つ以上に分かれる場合は、薬袋に「この薬袋の中に軟膏容器が〇つありますが、内容は同じものです。」のラベルシールを貼付する。

軟膏チューブについては、「ラベル要」の指示がある場合のみ、部位・用法シールを貼付する。

点眼薬は付属の点眼袋を点眼本数分、添付する。

タリビッド耳科用液は、付属の保管袋と使用法が異なるため、保管袋は添付せず、キャップをひねり、すぐ使用できるようにして交付する。

溶解する必要がある点眼薬（ベストロン）は、原則として投薬時に説明し、そのまま交付する。但し、溶解指示のある場合のみ、溶解してから渡し、溶解液の文字は消しておく。

バクトロバン鼻腔用軟膏は、付属の袋を必ずつける。

トラマゾリン点鼻液は、20mL規格点鼻容器に10mLを入れて調剤する。トラマゾリン点鼻液2倍希釈薬は、蒸留水で2倍に希釈し、調製する。

眼軟膏の説明書は、眼科処方 of 眼の周囲・眼瞼等の部位指示がある場合以外に添付し、皮膚科等眼科以外の処方の場合は、添付しない。

【散剤】

分包紙には患者名・用法・薬品名・調剤日を繰り返し包装で印字する。特別に患者の希望がある場合、患者名・薬品名などを印字しない場合もある。

1Rp.中に複数の散剤が処方されている場合、原則として混合し、1回量を1包とするが、以下の場合は例外である。

1回量が既製品の1回量である場合は別包として、混合せず、既製品を調剤する。

例) ラックビー微粒 N 3.0g

テプレノン細粒 10% 3.0g/3×

→1回にラックビー微粒 N 1g とテプレノン細粒 1g を1包ずつ

分包しない薬剤

ケイキサレート DS、ケイキサレート散、アミノレバン EN、ウラリット-U、ユーエフティE配合顆粒、クレメジン細粒、ヘパアクト配合顆粒など

賦形剤の添加について

1 回の分包量が少量の時は、分包誤差を少なくし、また少量を確実に服用するために、年齢に合わせて原則、乳糖水和物を賦形剤として添加する。

1 回の服用量を 0 歳以上～2 歳未満 1 包 0.1g

2 歳以上～6 歳未満 1 包 0.2g

6 歳以上～1 包 0.5g になるように添加する。

例外として、イスコチン末 100%は、バレイショデンプンで賦形する。

一定量の乳糖水和物を加える指示がある場合は、その量を処方してもらう。

乳糖水和物を加えるもの

ヨウ化カリウム、ロイケリン散、硫酸アトロピン、ベンザリン細粒、アスピリン、フェノバル散 10%、テグレート細粒 50%、ラシックス細粒 4%、アルダクトン A 細粒、シンメトレル細粒、塩化ナトリウム など

乳糖水和物を加えないもの

ドライシロップ類、アスベリン散 10%、ペリアクチン散 1%、セルシン散 1%、トランサミン散 50%、アレビアチン散 10%、エクセグラン散 20%、アドナ散 10%、プリミドン細粒 99.5%、ピラマイド、マイスタン細粒 1%、パントシン細粒 50%、ラックビー微粒 N、ミヤ BM 散、セレニカ R 顆粒 40%など

粉碎指示について

錠剤粉碎、あるいは脱カプセルをしたものは年齢に応じて乳糖水和物を加えて調剤する。

錠剤粉碎時、割り切れない数の場合は誤差が少なくなるように 1 日量の最小公倍数の日数分を作り、その後必要日数分投与する。

1 包中の薬剤の用量が当該規格でなければ規格を消す。（例：1 包にワーファリンが 3mg 分入っている場合、分包紙の“ワーファリン（1）”の“（1）”の部分を消す。）

カプセル剤の粉碎指示は、脱カプセルする。

【簡易懸濁】

調剤方法

備考欄に、簡易懸濁のコメントがある患者については、簡易懸濁できるように調剤を行う。

「内服薬 経管投与ハンドブック」及び製薬会社の安定性データを元に行った実験結果により当院で設定している調剤方法に基づき、簡易懸濁適用患者の処方箋に印字される記号：そのまま懸濁できる薬剤「○」、破壊して懸濁する薬剤「△」、直前に懸濁する薬剤「□」、粉碎が必要なもの「P」に従い、調剤を行う。

簡易懸濁法不適の薬剤は「×」が印字されるので、主治医に剤形、代替薬について相談する。

そのまま懸濁できる薬剤は、基本的にはシート調剤し、必要に応じて一包化調剤する。

破壊して懸濁する薬剤は一包化とし、分包紙に赤線を引いて区別し、薬袋に「破壊してから懸濁させて下さい」と書く。

直前に懸濁させる散剤や錠剤（タムスロシン OD 錠、ラソプラゾール OD 錠等）の薬袋には、「投与前に懸濁して下さい」と書く。

漢方薬は、錠剤と同時に懸濁させる必要があるので、薬袋に「錠剤と同時に懸濁させて下さい」と書く。漢方薬以外の散薬は直前に投与する。

自宅での簡易懸濁方法

容器に1回分の薬剤（そのまま懸濁できる薬剤、錠剤を破壊した薬剤、漢方薬）を入れる。約55℃の温湯を約30mL入れ、ふたをして振り混ぜ、時々振り混ぜながら約10分間自然放置する。

その後、直前に懸濁する薬剤（漢方薬以外の散剤や錠剤）を入れて振り混ぜる。

破壊する薬剤については、分包紙の上からペンチ、木槌などでつぶしてから懸濁させる。この時、完全に錠剤をつぶす必要はなく、表面のコーティングにある程度ひびが入る程度でよい。

その他

インスリン製剤等の自己注射用製剤、エンシュアH・ラコール・エレンタール・アミノレバン EN 等の経腸成分栄養剤を箱単位で払い出す場合は、添付文書が付いたままでもよい。

経腸成分栄養剤のフレーバーは、患者さんの希望に従い、製薬会社提供のものをお渡しする。